

理事長祝辞

新入生の皆さん、ご入学誠におめでとうございます。

また、ご家族並びに関係者の皆様にも、心よりお祝いを申し上げます。

併せて、本日の入学式にご列席下さいました来賓の皆様方にも感謝申し上げます。

<どうぞ、ご着席ください>

本日、この会場で659名の新入生の皆さんを県立広島大学の一員としてお迎えできましたことを、教職員一同大変嬉しく思います。

さて、皆さんはこれから始まる大学生活への期待にいま胸を膨らませていることでしょう。新しい生活の開始を目前に、様々なことへの挑戦を思い描いていることと 思います。ぜひその思いを行動に移してください。

2022年4月から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられました。ここにいる皆さんは、ひとりの成人として、自らの考えで決定し、その決定に自ら責任を負う人物になることが必要です。

大学や大学院、専攻科での学びにおいても、誰かから与えられるものでなく、自発的に様々なことを学び、自らが責任をもって自分自身の将来を築き上げていくことが肝要となってきます。また、皆さんが立派に成長していくには、様々な経験を積み上げていくことが重要となります。勉学以外でも、サークル活動、ボランティア活動など様々な事柄に取り組んでもらいたいと思います。

県立広島大学在学中に得るものは、皆さんの将来に大きな意味を持つものになります。皆さんにはぜひ、様々な事柄に興味・関心を持っていただき、あらゆることに挑戦し、将来大きく羽ばたくための力を蓄えて欲しいと願っています。

私たちを取り囲む世界では、効率化や生産性の向上を目指したデジタル化が大きく進展するほか、気候変動による自然災害、長引く紛争など、まさに激動の時代を迎えています。こうした時代において、持続可能な社会を構築していくために、まさに皆さんが、世界に、日本に、地域社会に積極的に貢献していくことが期待されています。私達は皆さんの広く深い可能性に期待しています。新入生の皆さんは、これからの新生活で更なる勉学や様々な経験をすることで磨かれ、一層素晴らしい輝きを放つ宝石へと姿を変える可能性を秘めた原石であります。この可能性を実現するためには、好奇心を持ち、自らを鍛錬していく克己心がなければなりません。

県立広島大学は、その教育力と研究力を以て、皆さんの積極的な学びと充実した大学生活を応援することをお約束いたします。

最後に、皆さんにとって、本日が、素晴らしい未来を拓く、その一步を踏み出す記念すべき日になることをお祈りして、お祝いの言葉とさせていただきます。

皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。

令和6年4月5日

広島県公立大学法人 理事長 鈴木 典比古